



公開ディスカッション 「アート活動を通じた共生社会の創造」 今年度のプロジェクトを通して考える

2019年 2月10日〔日〕 13:30—16:30 (開場 13:00)

会場：九州大学大橋キャンパス デザインコモン2階

参加費：無料 (要事前申し込み) 定員：30名 (先着順) 申し込み方法は、裏面をご覧ください。

九州大学ソーシャルアートラボでは、「アートと社会包摂」をテーマにアートマネジメント人材育成事業を3カ年計画で行なっています。1年目にあたる今年度は、3つの実践講座・公開講座・教材開発を行いました。ソーシャルアートラボの教員・スタッフに加え各講座で協働した団体のみなさんが集い、今年度のプロジェクトを振り返るとともに、次年度以降の事業にむけた要点整理を行います。アート活動を通じた共生社会の創造に必要なアートマネジメントの視点とは何か？今後考えていくべき課題は何か？来場者のみなさまと一緒に考え、語る場をひらきます。

公開ディスカッション「アート活動を通じた共生社会の創造」 今年度のプロジェクトを通して考える

2019年 2月10日 [日] 13:30-16:30 (開場 13:00)

公開研究会スケジュール

- 13:30 開会
- 13:35 今年度実施した事業の報告
- 15:15 協働した団体との
ラウンドテーブル
- 16:15 来場者を交えた意見交換
- 16:30 閉会

*当日変更の可能性有り

登壇者 (予定)

ソーシャルアートラボ (SAL)

尾本章 本学教授

朝廣和夫 本学准教授

知足美加子 本学准教授

中村美亜 本学准教授

長津結一郎 本学助教

村谷つかさ SAL学術研究員

宮本聡 SALテクニカルスタッフ

白水祐樹 SALテクニカルスタッフ

今年度の事業で協働した団体

共星の里

特例認定NPO法人 山村塾

NPO法人ドネルモ

認定NPO法人 ニコちゃんの会

今年度のアートマネジメント人材育成事業

実践講座①

九州北部豪雨災害復興支援プロジェクト

2020年完成予定の「復興ガーデン」制作に携わり、災害被災地のリサーチや地域の人との企画ワークショップに参加しながら、災害後のアートプロジェクトの企画運営方法を学ぶ。
協働団体：共星の里

実践講座②

「演劇と社会包摂」制作実践講座

ワークショップやインターンシップを通して障害のある人とのコミュニケーションのあり方、芸術実践の現場におけるケア、舞台公演のプロセスまでを総合的に学ぶ。
協働団体：認定NPO法人 ニコちゃんの会

実践講座③

奥八女芸農プロジェクト

「半農半アート」をテーマとしたアーティスト・イン・レジデンスや、国際ワークキャンプとの連携により、過疎の町におけるアートと農のつながりについて学ぶ。
協働団体：特例認定NPO法人 山村塾

「アートと社会包摂」公開講座

福岡内外からゲストを招聘し、職種や立場が多様なオーディエンスに参加していただく講座を実施。社会包摂の複層的な側面を考える場を提供する。

教材開発

人材育成に必要な知見・ノウハウを収集しながら、ハンドブック「社会包摂につながる文化芸術の考え方(仮)」を作成。(今年度末完成予定)
協働団体：NPO法人ドネルモ

お申し込み・お問い合わせ

下記の項目を記載のうえ、メール・FAXのいずれかよりお申し込みください。またソーシャルアートラボ公式ホームページ内「CONTACT」からもお申し込みいただけます。

参加費：無料 (要事前申し込み)

《記載事項》

- ①氏名 ②フリガナ ③メールアドレス
- ④電話番号 ⑤所属など(任意) ⑥受講の動機

九州大学ソーシャルアートラボ

TEL/FAX 092-553-4552 MAIL sal-cul@design.kyushu-u.ac.jp

WEB <http://www.sal.design.kyushu-u.ac.jp>  ソーシャルアートラボ

- *会話を文字化するアプリ「UDトーク」を活用したリアルタイム字幕を提供いたします。
- *会場ではエレベーターがご利用できます。
- *その他、当日の配慮についてご要望等がありましたら、可能な範囲で対応いたしますので、電話もしくは申込フォームの「自由記述欄」にお書きください。

主催：九州大学大学院芸術工学研究院ソーシャルアートラボ
共催：公益財団法人福岡市文化芸術振興財団
助成：平成30年度文化庁大学における文化芸術推進事業
後援：日本アートマネジメント学会九州部会
協力：共星の里、特例認定NPO法人山村塾、NPO法人ドネルモ、
認定NPO法人 ニコちゃんの会

九州大学ソーシャルアートラボ

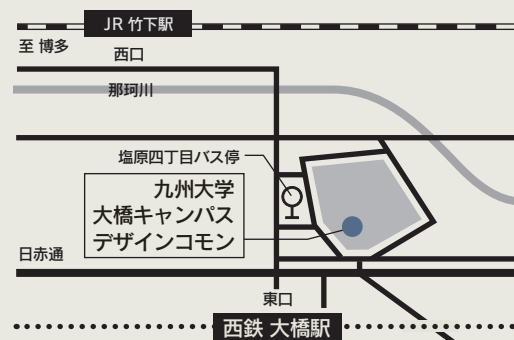
九州大学ソーシャルアートラボは、社会の課題にコミットし、人間どうしの新しいつながりを生み出す芸術実践を「ソーシャルアート」と捉え、新しい生の価値を提示していくことを目的としています。平成30年からは、「アートと社会包摂」をテーマに研究・教育・実践・提言の多方面から取り組んでいます。

ウェブサイト：<http://www.sal.design.kyushu-u.ac.jp/>

会場

九州大学大橋キャンパス デザインコモン2階

福岡市南区塩原 4-9-1



*大橋駅より徒歩約5分。正門に入って左手の建物です。

主催：九州大学大学院芸術工学研究院ソーシャルアートラボ
共催：公益財団法人福岡市文化芸術振興財団
助成：平成30年度文化庁大学における文化芸術推進事業
後援：日本アートマネジメント学会九州部会
協力：共星の里、特例認定NPO法人山村塾、NPO法人ドネルモ、
認定NPO法人 ニコちゃんの会

九州大学ソーシャルアートラボ

九州大学ソーシャルアートラボは、社会の課題にコミットし、人間どうしの新しいつながりを生み出す芸術実践を「ソーシャルアート」と捉え、新しい生の価値を提示していくことを目的としています。平成30年からは、「アートと社会包摂」をテーマに研究・教育・実践・提言の多方面から取り組んでいます。

ウェブサイト：<http://www.sal.design.kyushu-u.ac.jp/>